

8/17 福井

福井県内の新型コロナウイルスの累計感染者数が2千人を超えた。今年7月中旬以降は感染力の強いインフルエンザの影響で、増加ペースが急拡大。お盆の人の移動でデルタ株は県内にさらに流入した可能性が強く、今後の広がりを最小限に抑える対策が重要になっている。

(高島健)【一面に本記】

「県をまたいで移動した人は、自分が感染しているつもりで行動し、外出を控えてほしい。親戚や友人と集まりは次の帰省まで我慢して」。累計2千人を超えた15日の記者会見。県の篠田裕行健康福祉部長は重ねて協力を呼び掛けた。

県は6日に独自の緊急事態宣言を発令し、帰省や旅行の原則中止、延期を呼び掛けてきた。多くの県民が協力する半面、その後も県外との往来による感染が明らかな系統が後を絶たず、家庭や職場などで拡大し、50人超のクラスター(感染者集団)も複数発生した。お盆の影響が表れる今後2週間は「感染者数が1日40

## 県内コロナ 累計2千人超

# デルタ株流入 感染加速

「50人になることも想定して体制を整えている」(県対策チーム)という。篠田部長は「少しでも体調不良を感じた人は遠慮せ

## 「体調不良早め受診を」

「50人になることも想定して体制を整えている」(県対策チーム)といふ。篠田部長は「少しでも体調不良を感じた人は遠慮せ

まず、速やかに受診・相談センターに相談を」と強調する。従来の県外移動自粛に加え、発症後の感染拡大を

も説明。軽いかぜのよつなかが、自分と周囲の人を守る」といつながら。

累計感染者数と入院数の推移

日付	累計感染者数	入院数
5月1日	0	0
5月19日	1000人超える(5/19)	0
6月16日	福井市を中心とした「感染対策特別地域」に(6/21~7/4)	0
7月16日	県内デルタ株初確認(7/16)	0
7月24日	飲食店に時短要請(7/11~7/24)	0
8月15日	累計2000人超える(8/15)	250人

まつていふ。県の担当者は「発症から7~8日までに治療に入れば、重症化のリスクを下げられる」と分かつてきただ」と

市町の集団・個別接種で使われる米ファイサー社製ワクチンの9月以降の供給量は、8月後半に比べ半減する見通し。既に福井市や敦賀市は9月以降の予約を制限している。感染拡大が続く中でワクチンは「切れ」であり、県が「10月末」とする希望者の接種完了の目標時期を少しでも前倒しする取り組みも求められる。